

3. 外壁の形態意匠及び素材

壁面は周辺の景観と調和させ、圧迫感を与えないよう位置を後退させる、形態意匠を工夫するなど配慮してください。

住商工 壁面の意匠形態が周辺のまちなみを乱さないように配慮する



隣り合う建物で壁面の形態をそろえられ、まちなみが整っている例



建物の壁面位置を周囲のまちなみと合わせ、周辺の景観と調和させている例



周辺の景観から突出した意匠を避け、まちなみに統一感を持たせている例

住商工 屋外階段やエレベーターは、通りから目立たないように配置やデザインを工夫する

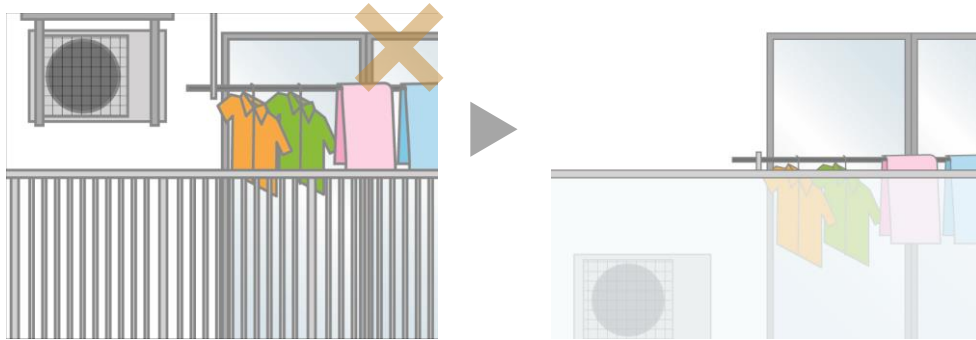


屋外階段を外壁と同系色のルーバーで囲い目立たなくしている例

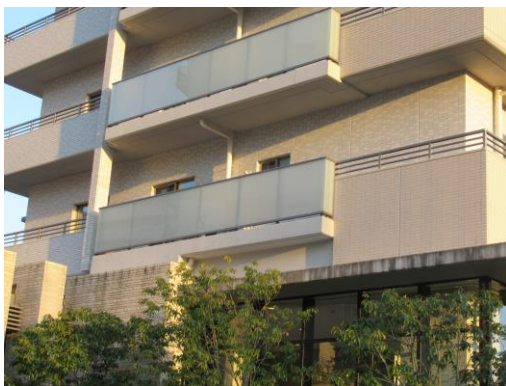


エレベーター棟を外壁と同じデザインでそろえ、建物と一体性を持たせている例

住商工 バルコニーは、洗濯物や設備類が見えにくいデザインにする



洗濯物や設備類の位置を手すりより下げ、手すりのデザイン等の工夫により、見えにくくする



バルコニーの手すり壁の一部にすりガラスを用いている例



ルーバーなどにより室外機等の設備が見えにくいデザインのバルコニーの例

▶▶▶ バルコニーの手すりの色

バルコニーの手すりは奇抜な色にせず、外壁の色彩に合わせつつ、ガラスパネルにする場合は、乳白色にすると落ち着いた印象になります。



商

周辺の建物とファサードのデザインを調和させる



ファサードのデザインを工夫し、周辺と調和している例

工

単調にならないよう開口部を設ける、壁面デザインを分割するなどの工夫を施す



長大な壁面を雁行させることで、圧迫感を低減し、単調にならないよう開口部を設けるなどの工夫をしている例

商 単調にならないよう工夫する

商 開口部を設ける、壁面デザインを分割するなどの工夫を施す



交差点に面する部分を単調にならないよう、壁面デザインを工夫している例



低層部だけファサードのデザインを切り替え、アイレベルのにぎわいを演出している例

住商工 周辺のまちなみや建物と調和する色彩を用いる



隣接する建物と色彩や意匠を合わせ、まとまりが感じられるまちなみを形成している例



色相や色調を合わせ、統一感のあるまちなみを形成している例



外壁の落ち着いた色彩が自然の緑を引き立てている例

▶▶▶ サインは低層部に

企業の宣伝のために、高層の建物には、高層部にマンション名や企業名を入れたいと思いますが、高所のサインは、周辺のまちなみや背景の丘陵などの景観に影響を及ぼす可能性があります。

遠方から建物を見付けるには、地図アプリなど便利なツールもあります。

マンション名や企業名は低層部に設置し、まちなみを整えましょう。V屋外広告物(P.74～)も参考にしましょう。



住商工 アクセントカラー以外の色彩は以下の表の基準による

- ・建築物の外壁の色彩は、以下の表の基準内で計画する必要があります。なお、重点地区内は別途基準があります。

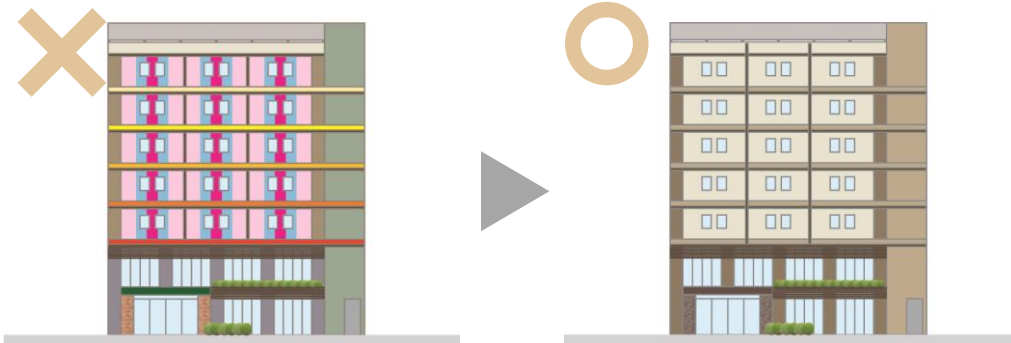
| 色相 | | 明度 | 彩度 |
|--------|------------|---------------|--------|
| R(赤) | 2.5 未満 | 5.0 以上 8.5 以下 | 3.0 未満 |
| | 2.5～7.5 未満 | 7.0 以上 8.5 以下 | 3.0 未満 |
| | | 5.0 以上 7.0 未満 | 5.0 未満 |
| 7.5 以上 | | 5.0 以上 8.5 以下 | 5.0 未満 |
| YR(黄赤) | | | |
| Y(黄) | 7.5 未満 | 5.0 以上 8.5 以下 | 3.0 未満 |
| | 7.5 以上 | | |
| GY(黄緑) | | | |
| G(緑) | | | |
| BG(青緑) | | | |
| B(青) | | | |
| PB(青紫) | | | |
| P(紫) | | | |
| RP(赤紫) | | | |
| N(無彩色) | | | |

(※)マンセル表色系によるマンセル値

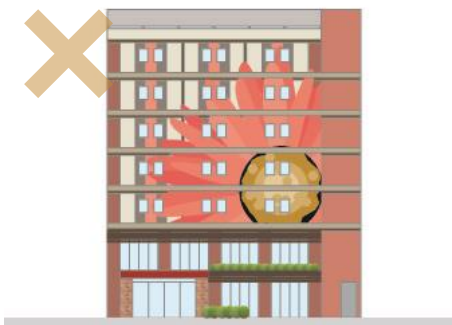
▶▶▶詳しくは、第3章「色彩について」(P.81～)を参照してください。

住商工 色彩の氾濫を防ぐ

住商工 色数を極力減らすとともに、色差の大きいストライプを避ける
大々的なペインティングなどの装飾は行わない

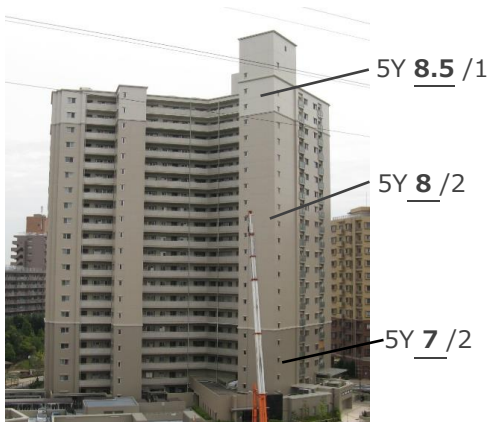


まちなみから突出するような鮮やかな色彩や対比の強い配色は避ける

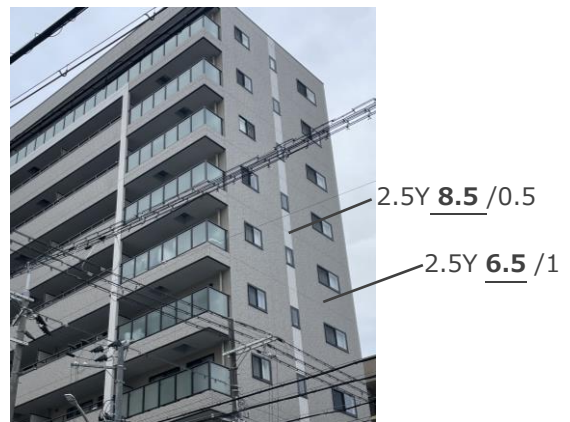


大々的なペインティングを用いた装飾は行わない

住商工 2色以上使用する場合は、隣接する色の明度差を2以内とする



明度差をデザインに活かし、建物全体が周囲のまちなみや空と美しく調和しています

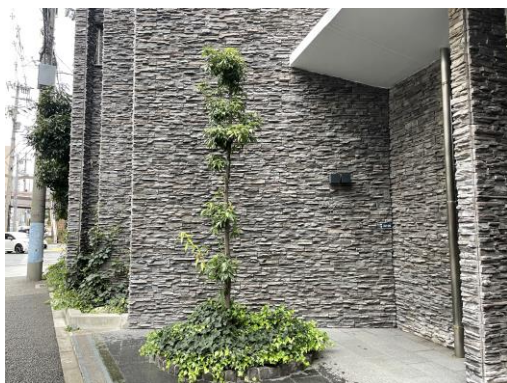


明度差は2あれば十分にコントラストが付けられます。隣接する色の明度差は2以内としましょう

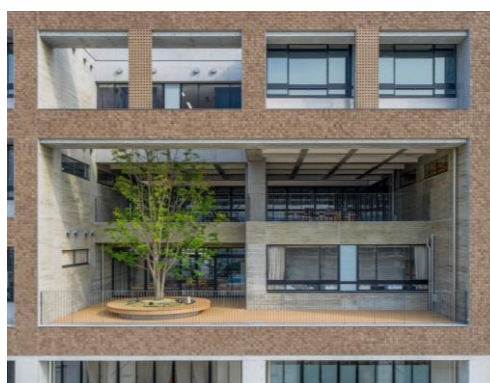
住商工 アクセントカラーの使用面積を守る**住** アクセントカラーは各立面の1/20以内とする**商** アクセントカラーは各立面の1/10以内とする**工** アクセントカラーは各立面の1/5以内とする

- ・アクセントカラーには、使用可能な面積の基準があります。
- ・外壁デザインに活かすことを目的として使用し、けばけばしい色を用いて景観を乱すことのないように注意しましょう。

▶▶▶アクセントカラーの考え方は、第3章「色彩について」(P.81～)を参照してください。

**住商工** 周囲と調和する落ち着いた印象をもたらす素材とする**住商工** 質感のある素材とする

凹凸のあるタイルを使用している例



様々な質感の素材を組み合わせている例

住 光沢が強く、光を反射する金属類の使用は極力避ける**商工** 光沢が強く、光を反射する金属類はアクセント程度にとどめる

太陽光を強く反射する金属類の建材を使用する場合は、反射光が周辺に不快感を与えないかよく確認します

住 ミラーガラスの大々的な使用は避ける

ミラーガラスの使用箇所を低層部に限定している例



- ・公園に面する場合などは壁面に用いたミラーガラスが空を映し出し、より一層広々とした印象をもたらします。
- ・近隣の住宅に反射光が周辺に不快感を与えないかよく確認します。

▶▶▶ 自然素材を取り入れましょう

まちなかりビング北千里は、大阪府能勢郡能勢町産木材をはじめとした府内産木材を中心に国産木材を使用しています。建物の外観には自然素材を用いて、周辺の景観に馴染む落ち着いたデザインにしましょう。

また、石や木材などのエイジング素材は材料の費用が高むものですが、適切な維持管理を行うことで、時間とともに美しさを増す良さがあります。建物の維持管理を長期的に考え、素材を選びましょう。



▶▶▶ 地域の歴史的資源の保全や継承

■アサヒビール吹田工場

アサヒビール吹田工場は、アサヒビールの前身である「大阪麦酒株式会社」の「吹田村醸造所」として1891年に吹田の地で創業を開始し、100年以上つづく歴史ある工場です。当時のレンガ造の建物を今も残し、歴史的資源を保全しています。



■千里山・佐井寺図書館(ちさと図書館)

千里山・佐井寺図書館(ちさと図書館)は、旧小学校木造校舎のイメージを復元した図書館で、記憶を継承するためのデザインの配慮がなされています。地域の歴史を伝える建造物は景観資源として受け継いでいきましょう。



住商工

歴史的な景観においては、伝統的な建材を取り入れるなど、素材での調和にも配慮する

住商工

伝統的な工法を取り入れるなどの配慮をする



漆喰や板壁など昔ながらの風景が残る敷際の例



黄漆喰風の外壁にしている例



外構に石材を用いて、歴史的な景観に馴染ませている例



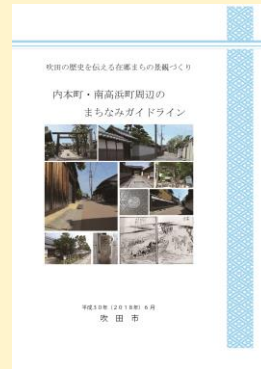
門扉を格子状にし、歴史的な景観に馴染ませている例

▶▶▶ 内本町・南高浜町周辺のまちなみガイドライン

景域 37 内本町・南高浜町界限には、周辺の地域の成り立ちを伝え、歴史の景観や特性などについて調査を行い、作成されたガイドラインがあります。

周辺地域の景観まちづくりに関する基本的な考え方について解説し、その工夫の仕方について提案しています。

内本町・南高浜町や山田東、春日、佐井寺の他にも吹田市には集落の面影が残る場所があります。ぜひガイドラインを参考にしてみてください。



「内本町・南高浜町周辺のまちなみガイドライン」

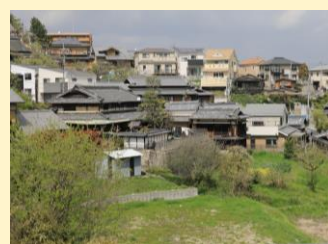
吹田市ホームページからご覧いただけます。



景域 9 山田東界限



景域 12 春日界限



景域 17 佐井寺界限